

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫昭和四十八年度彙報
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1975
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.12 (1975. ) ,p.423- 426
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000012-0423">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000012-0423</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学  
 附属研究所  
 斯道文庫昭和四十八年度彙報

人 事

文庫委員竹田龍児君は定年退職されたので、後任に文学部教授和田博徳君が委嘱された。

昭和四十八年四月一日附を以て、文庫常勤嘱託大沼晴暉君が文庫助手に、川口國昭君が新に常勤嘱託に任命された。同年五月一日附を以て平石香代子君が新に学生嘱託に任命された。

文庫委員会

六月二十日正午より、図書館記念室に於て開き、文庫長より文庫の近況研究状況及び計画等を報告し、人事及び財団法人永青文庫とのコルディエ文庫寄託契約の件等を審議決定した。

研究調査

前年度に引き続き左の研究題目を中心として、調査研究と副本作製を進めた。

一、国書の部

(1) 平安時代和歌物語の研究

(2) 中世物語の研究

(担当者 松本隆信・平沢五郎)

二、漢籍の部

(1) 旧鈔本・宋元版の研究

(2) 日本漢学の研究

(担当者 阿部隆一・太田次男・尾崎康)

特に本年度に於ける各文庫員の研究調査題目は左の如し。

一、宋金元版の研究

阿部隆一

日本漢学資料類の調査

太田次男

室町以前に於ける白氏文集受容に

ついての研究(金沢文庫本を通じて)

松本隆信

室町物語の研究(本地物の研究)

阿部隆一

一、日本古刊経の研究(覆宋刊経と鎌倉刊経の刊行者伝記と)

倉刊経の研究

平沢五郎

一、平安朝和歌物語の研究(金葉和歌集諸本の研究)

尾崎 康

尾崎 康

一、宋元版正史の研究

一、六朝隋唐時代撰述史書の研究

大沼晴暉

一、江戸時代學術文芸(土佐南学谷棗山門流)の書誌調査

山門流)の書誌調査

白石 克

一、日本古刊経の研究(覆宋刊経と鎌倉刊経の刊行者伝記と)

倉刊経の研究

一、日本古刊経の研究(覆宋刊経と鎌倉刊経の刊行者伝記と)

倉刊経の研究

倉刊経の研究

倉刊経の研究

倉刊経の研究

倉刊経の研究

倉刊経の研究

倉刊経の研究

他の当該本の調査を終了し、そのマイ  
クロ・フィルムも漸次到着し、本計画は  
今年度を以て終了することになった。

教授太田次男君は「白氏文集金沢文庫  
本の赤外線写真による復元的研究」につ  
いて、三島海雲財団より八十万円の研究  
費補助を受けた。

文庫員が右の研究題目に關聯して、本  
年度に於て公表せる主要なる研究成果は  
左の通りである。

阿部隆一 中華民  
國国立 故宮博物院北平図書

館藏宋金元版解題——中国訪書志二

——〔斯道文庫論集〕第十一輯)

北平図書館原藏宋金元版経部解題

(三省堂刊「長沢先生  
古稀記念 図書学論集」

収)

太田次男 白氏文集金沢文庫本の復元

について〔斯道文庫論集〕第十一

輯)

「政治要略」所引の白氏文集につい

て〔史学〕四五—四)

白詩受容考——「香爐峯雪撥簾看」

について〔芸文研究〕三三—三三)

松本隆信 影印室町物語集成 第五輯

一冊(東京・汲古書院刊)

幸若小  
八郎正本 幸若舞曲三十六種 上下二冊

(東京・汲古書院刊)

室町時代物語大成 第二 一冊(横

山重共編 東京・角川書店刊)

伝本から見た御伽草子二十三篇につ

いて(三省堂刊「長沢先生  
古稀記念 図書学論

集」収)

中世における本地物の研究(二)〔斯

道文庫論集〕第十一輯)

尾崎康 宋刊新唐書について〔斯道

文庫論集〕第十一輯)

白石克 平安—鎌倉期・出版関係者一

覧(稿)——現存刊本に記された刊

行者・助縁者・刻工・版下筆者・

被供養者等——〔金沢文庫研究〕

二一〇、二一三—二一六号)

調査出張

上記の研究題目に關する諸本の調査及  
び複写撮影のため、都内及び近傍の諸所  
に出張したが、主な地方出張をあげれ

ば、

九月八日・九日 名古屋市真福寺藏宋

刊本調査 出張者 阿部隆一

十月一日—九日 福井県小浜市立図書

館藏崎門学派文献調査並複写 出張

者 阿部隆一・大沼晴暉・井上善一

十月八日—九日 京都市・陽明文庫藏

歌書調査 出張者 平沢五郎

十月八日—十日 京都大学人文科学研

究所 出張者 尾崎康

十月廿日・廿一日 大垣市立図書館藏

書調査 出張者並複写 阿部隆一・

平沢五郎・大沼晴暉

十月廿二日・廿三日 天理図書館藏宋

刊本調査 出張者 阿部隆一・尾崎

康・大沼晴暉・白石克

十一月十九日—廿二日 岩瀬文庫・穂

久邇文庫・京都大学図書館・京都府

立総合資料館・京都国立博物館・陽

明文庫・天理図書館藏和漢朗詠集古

鈔本調査 出張者 太田次男

十二月三日—七日 名古屋市中・蓬左文

庫・大垣市立図書館藏書調査並複写

出張者 大沼晴暉・川口國昭

三月十三日—廿日 大谷大学図書館・

天理図書館藏宋刊本調査 出張者

尾崎康

## 海外出張

昭和四十四年度より開始された中華民国現存漢籍善本調査並にそのマイクロ・フィルム複写のため、阿部隆一君は、昭和四十九年二月七日第五次調査に出発、台北に滞在し、国立中央図書館・国立中央研究院歴史語言研究所その他の宋元刊本の調査をなし、四月十三日離台、香港に行き、香港大学・香港中文大学の宋元刊本等の貴重書の調査を行い、四月十九日帰国した。

今次の出張調査を以て、本研究計画は終了することとなった。

## 斯道文庫講座

本年度の講座題目は、我が国に於ける漢籍の伝流について

阿部隆一

中世における本地物の研究 松本隆信

平安朝後期和歌の研究 平沢五郎

## 図書

四十九年三月末現在、その整理を完了し、登録せる本年度の図書増加数は、三一五冊、うち寄贈書は一三六冊、斯道文庫賛助員会寄附金による購入本は四部三

八冊、累計九万五千五百五十二冊、他に寄託図書は三万三千冊、計十二万三千五百五十二冊。外に本年度の逐次刊行物の増加は十三種である。

本年度の主な寄贈者（定期刊行物を除く）の芳名を左に録して、感謝の意を表す。

大阪府立図書館殿 京都大学人文科学

研究所殿 古典研究会殿 内閣文庫殿

龜山聿三殿 藤田豊殿 中華民国国立

故宮博物院殿 同国立中央図書館殿

本文庫賛助員会寄附金による主な購入

本は、

古訓書入寛永古活字版 六臣註文選

三十冊

室町鈔本論語聞書 二冊

室町鈔本孝経直解 一冊

元刊唐韻 五冊

## コルデイエ文庫の寄託

旧熊本藩主細川家襲蔵の美術品・図書を所蔵している財団法人永青文庫から漢籍約二万八千冊の坦堂文庫の寄託を既に昭和四十年受けているが、今回新に同文庫蔵コルデイエ文庫が寄託されることに

なり、同財団と本塾との間に六月八日附を以て、同蔵書の利用寄託に関する契約が取り交わされた。コルデイエ文庫とは、フランスの有名な東洋学者 Henri Cordier (1849—1925) の旧蔵書で、コ

ルデイエの没後同蔵書が売りに出された時、故細川護立侯爵が一括購入されたもので、東洋学全般にわたる洋書約五千冊のコレクションである。古版本から二十世紀に至る西欧人の東洋研究に関する広範囲の學術書を網羅し、研究上高く評価され、コルデイエコレクションが日本に将来されていたことは、専門家の間でも殆ど知られていなかったため、全東洋学界に寄与する所多いことが期待される。

五月二十七日細川邸より本蔵書を本文庫書庫に搬入し、直に整理を開始した。

整理済みの分より、逐次閲覧の便を計ることとした。

## 文献複写

マイクロ・フィルムによる副本作製は、公私の文庫所蔵本について行い、その全巻を撮影せる現蔵量は三月末現在整理登録を完了せるもの、累計百呎ネガフ

イルム五四六リール、ポジフィルム五九四リールに達した。

この撮影は本文庫の研究事業計画に賛意を表され、貴重なる所蔵本の複写を許可された所蔵者各位の厚意によるもので、その主な芳名を録して、感謝の意を表する。

小浜市立図書館殿 大垣市立図書館殿  
中華民国国立中央図書館殿

### 刊行事業

- 一、斯道文庫論集 第十一輯 A5判 四三二頁 昭和四十九年八月一日発行

### 斯道文庫賛助員会

十一月五日午後二時半より、図書館記念室に於て、本文庫賛助員会運営委員会を開き、賛助員会内規改訂及び来年度よりの新規会員募集の件を審議した。「斯道文庫賛助員会内規」の

第二条 賛助員は、一口五万円(年額

一万円、五ケ年間に全納)以上の会費を納めるものとする。

を「一口拾万円(五ケ年分納も可)」と

改訂。

第四条 運営委員会は、委員長の召集

により、毎年一回以上開催し、

を「必要に応じて開催し、」と改訂することに決定した。

昭和五十年三月一日発行

編輯兼発行者

東京都港区三田二一五―四五

慶応義塾大学 斯道文庫  
附属研究所

電話(四五三)四五一一番

頒価 四、〇〇〇円